

ピラミッ/Book

今月のテーマ: 数える



年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7, 8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12, 1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	考える事の発達

今月のテーマ: 数える

どう組: 数えてみよう

きりん組: みんなの誕生日

らいおん組: 数で遊ぼう!

プロジェクト活動の「数」は単なる1・2・3・・・と数えることができるようになる事を目的にするのではありません。「数」とは、足すこと、引くこと、比較すること、分けること、また大・小の固まりなど様々な現象があります。それは、まさしく私たちの生活に密接した事柄です。「数」のテーマは子どもたちが生活の中で体験し、感じ、考え、理解し「数の概念」を獲得して行ってほしいと思っています。それぞれの年齢に適したプロジェクト活動を展開しています。

ぞう組

テーマ：数える



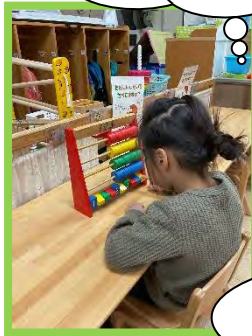
1. なんだろう？ (方向づけ)

数えることは生活の中でも多く経験していることだと思います。何気なく伝え、教え、多くの子が数えることを日常的に楽しんでいます。ぞう組では「1・2・3」までの数字を繰り返し使っていく中で数えることの基礎を身につけたらと取り組みました。

壁面には【1】【2】【3】を貼り、手遊びなどを通して、数字を探したり、数えてみたり、クイズ形式で楽しみました。また、保育士も数える姿を見せて【数える】ことを多く出す中で子どもたちの言葉を引き出せるように意識しました。



1, 2, 3...



飾りはいくつあるかな？
1...2...3...!

3はこれ!

なんでも数えてみたよ!



2. みてみよう (見本を見せる)

絵本コーナーや壁面に数えるものを掲示しました。「あ！きりん3いる！」と数えたり、手遊びで「凧はどこだー？」と言うと「あっちー！」「2つあるでー！」と楽しんでいました。保育士も遊びや食事など様々な場面で「いくつある？」「1つどうぞ」「2つだけやで」など数を強調したり、子どもたちの声を引き出せるように意識して声を掛けました。日常の中などでも自然と数える姿も大切です。なにかと理由を付けて「1, 2, 3, 4...」と大人が何度も数えるのを聞かせたり見せたりしました。



2本だけ抜いてな～

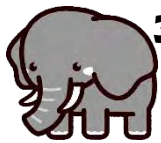


えー少なすぎるー



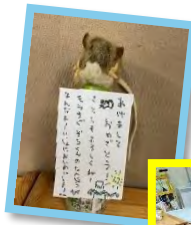
肩まで浸かって
5数えたら出るよー

1-2-3-4-5!!



3. どうしてそうなるの？ (理解を広げる)

ぞう組のみんなにも誕生日があるように部屋のぞうくんにも誕生日があることを伝え、その用意を、手伝ってほしいことを伝えました。「なにをするのー？」とワクワクの様子の子どもたち、大きなケーキを用意し、好きな果物をトッピングしてほしいことを伝えると「するするー」「いちごのせたいー」とやる気いっぱいです。「好きなものを3つ」と声を掛け順番に貼っていきました。その後、クリームの特ッピングを数えたり、保育士がする中で3つ置くところを間違えた数を乗せると「1つすくない！」など少ない、多いと口々に出していました。



← ねずみくん
ぞうくん →



1, 2, 3!

1. 2. 3!



1. 2. 3!

4. もっとしりたい (理解を深める)

ぞうくんの誕生日会では、みんなの時と同じように好きな食べ物を聞いたり、遊びを聞いたりしました。歌ってお祝いをしました。

「ぞうさんは3歳。みんなは次の誕生日でいくつ？」と聞くと「3!」「4!」「もうすぐ5になる!」と指を立てて嬉しそうに教えてくれました。



はい、3つ!

2つしかない!
すくないで!



ぞうさん、おめでとー!



言葉や知識、考えることは大人の声かけや、投げかけ、で大きく伸びていきます。日常の会話の中で「なん個あるでしょうか?」とクイズを出して、数えさせたり、どこまで知っているか試してみたり、「3つとって」「ちょっと見えないんだけどあれなんて書いてある?」など投げかけて、考える時間を作り、どんな答えでも肯定的にとらえたり、感謝を伝えたりし、自信や頼られたりする気持ちが育まれるように関わってみましょう。また発見も多くなると思うので子どもの興味に沿ったり、保育園のテーマに沿ってみたり、お家でも楽しみや工夫で【知る事】につなげていけたらと思います。

なんだろう？
(方向づけ)

きりん組 テーマ：数える

◎『ちびゴリラのちびちび』の絵本を見ました。
誕生日会の場面があり「ろうそく5本あるから5歳のお誕生日ちゃう？」とろうそくの数に気が付いた子ども達。「きりん組の5歳と一緒に！」「まだ5歳のお誕生きてない」など話がでてきたので皆のお誕生日を調べて見る事になりました。

◎4月から並べてみると「6月が沢山いる！」「5月と11月が3人ずつや！」とお誕生日がおわった人これからお誕生日が来る人の数を数え知る事ができました。

沢山の愛が伝わる絵本。
最後には皆に5歳のお誕生日会をしてもらう物語です。



6月が一番多い！
3人の所も多いよ！

みてみよう
(見本を見せる)

◎きりん組のお部屋にくまたくんからお手紙が届いていました。
子ども達と読んでみると・・・
「5歳のお誕生日会をきりん組皆にしてほしい」といった内容でした。
サークルタイムで発表会の時からお団子づくりが大好きな子ども達はお団子をくまたくんにプレゼントしよう！という話になりました。



くまたくんから
お手紙届いてる！

くまたくんも皆と
同じ5歳や！！



おだんごづくり☆

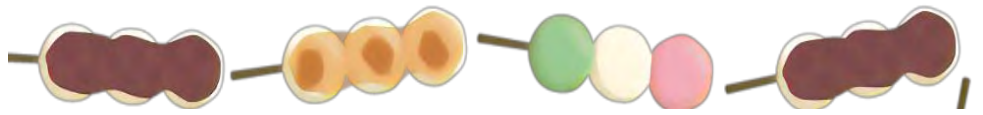


1・2・3・4・5!!

◎どんなお団子を作るか皆で考え
3食団子・みたらし団子
白いお団子の三つになりました。

◎「見てみてまるでできた！」
「1・2・3・4・5個できた」など
数を数えながら楽しんで作りました。

どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



◎お団子を作りの中で“お団子屋さんをやろう！”という事になりきりん組でのお団子屋さん作りが始まりました。

◎お店の看板も皆で協力し合いながら完成してお団子屋さんのスタートです！
「いらっしゃいませ〜」「どのお団子にしますか〜？」
「みたらし団子2つと三色団子1つください」など定員とお客さんのやりとりも楽しみながら数にも触れ遊ぶ事が出来ました。



ハサミで切って〜
看板をくっつけて〜
完成までもう少し！！



いらっしゃいませ どれにしますか〜？

この団子ひとつと白い団子下さい！



もっとしたい
(理解を深める)

◎輪繋ぎを作り、くまたくんの
お誕生日会の装飾の準備をしました。
「くまたくん喜んでくれるかな〜」
「1・2・3繋げた！」と
子ども達もお誕生日会の準備を楽しんでいました。



1.2.3.4.5 できた！

誰のが一番長い??



くまたくんお誕生日
おめでとう!!!



◎くまたくんのお誕生日会の日！
何処に飾り付けをするか子ども達
と考え準備をしました。

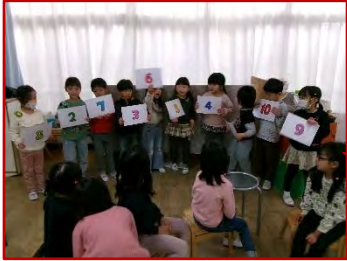
◎「くまたくん5歳のお誕生日おめでとう〜！」ときりん組皆でお祝い
する事が出来、沢山数にも触れ子ども
達と楽しむ事が出来ました！

らいおん組

【テーマ 数える(考える事の発達)】

なんだろう？
(方向づけ)

今月のテーマ「数える」にちなんで遊びながら「数」を楽しみました。



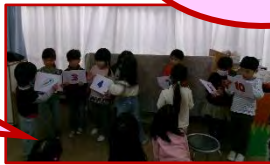
1～10までの数字を持ってランダムに並んでもらうと、「7そこちゅうで」「4もっとまえやで」等の声があり、じゃあ順番に並んでみよう!となりました。

じゅんばん
ばらばらやん



じゅんばんに
ならべたよ!

ならび
なおそう!



次は数字カードの裏面の絵を見せながらランダムに並んでみました。すると絵を見せあいっこしながら「ロケットとヨットはどっちが多い?」とみんなで絵の数を数えながら順番に並んでいました。



どっちが
(順番)
まえかな?

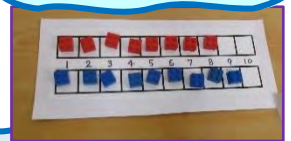


完成しました

みてみよう
(見本を見せる)



どっちがおおい?

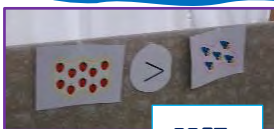


ブロックを片手でつかんでテーブルの上に置き、見た目どっちが多いか考えてみました。次にマス目に一つずつ並べると、どっちが多いか可視化され比べ易くなったようです。次には一つずつ指さしながら数えていき、どっちが何個あったのか、どっちが何個少なかったのかを言語化している姿がありました。

子どもが数字を順番に言えるようになると「数が分かってきた」と思いがちですが、実は歌の歌詞を覚えるのに近い感覚で暗記しているだけで、数字の順序や量を正しく理解できていない事もあるので、数の概念を理解するには順を追って進める事が大切です。

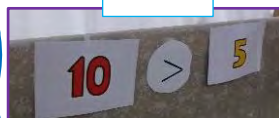
見た目の量でどっちが多いかわかるかな?

答え



問題

絵を目と指先で追いながら数を数えていましたよ。



どうしてそうなるの？ (理解を広げる)

みんなから見えない所で数字カードを引いて、引いた数を楽器を叩いた音で表現しました。

何回聞こえたかな？



何回叩いたでしょうか？



はい！
わかった！

正解は“3”でした！

楽器の音を心の中で数えるのですが、これがなかなか難しく、出題者の音を出す間隔が短いと難易度が上がるようで、「もっとゆっくりたたいて」とお願いする声も時々聞かれました。



叩く楽器によっても難易度があり、カスタネットが一番正解率が高くて聞き取りやすく、分かりやすく叩くのが難しい“スズ”になると正解率が低くなるようでした。



発見コーナーでは、楽器を叩いている所が見えない様に工夫しながら、楽器の音に耳を傾けて楽しんでいる姿がありました。

もっとしりたい (理解を深める)

すごろくづくり

らいおん組オリジナルの“すごろく”を作る事になりました。

マスづくり



あいうえお表を見ながら文字を書いている姿もありましたよ。

マスを貼り付けている所です。



友だちの服の絵をまねて駒の絵を描いています。

これって
なんて
かいてある
の？



こっちむきに
すすむよ
(矢印を書
いています)



完成したすごろくで遊んでいます。
駒を移動させながら「1, 2, 3…」と数を数えています。

すごろくを作る過程で、色々気づきながら進めていく子ども達の姿がありました。

マスづくりでは、文字や絵を自分で考えて書いていました。マスを貼っていく時には内容を読んで、貼り付ける順番を決めていました。マスを貼りながら“駒”やサイコロがない事に気づいたり、マスの順番が分かるように矢印が必要な事にも気づいていましたよ。

他には、グリコじゃんけんで、体で数を感じながらリズムに乗って一コマずつ移動したり、指で「2」って出来る？と聞いてみると様々な指の形で数を表現したり、♪いっぽんでもにんじん♪を歌いながら一対の物の数や単位を覚えたりしましたよ。

数字カードをみながら数を数える遊びをしたり、実際に紙に数字を書いてみたり、様々な角度から「数える」を経験してもらいました。

